

2011年度

科目名	アンケート作成法				
担当教員	向井 有理子				
配当	人社3		コード	12069	
開期	前期	講時	月曜日2限	単位数	2
授業テーマ	目的にあった正しいアンケートの作成				
目的と概要	調査研究に用いるアンケートの作成の方法と研究の一連の過程を、簡単な体験を通して理解することが授業の目的である。アンケート調査を用いた研究の方法について概説し、研究に使用するアンケート項目の作成における注意点、回答方法の選定など考慮すべき点を概説する。その上で、受講生の問題意識からテーマを抽出し、試行的な調査研究を行うことで、項目の作成から分析までの過程を体験することで、調査研究の方法についてのより実践的な理解を目指す。				
成績評価法	平常点(授業中に指定する課題への取り組み、アンケート用紙の作成による評価)60%、最終のレポート40%によって評価を行う				
テキスト	心理学マニュアル質問紙法/鎌原雅彦 他 著/北大路書房				
参考書					
履修に当たっての注意・助言/準備学習	講義を聴くだけでなく、課題などを通して積極的に発言し、参加してほしい。欠席はしないことが望ましいが、やむを得ず欠席する場合には、次の授業までに欠席した回の授業内容を把握し、課題を済ませておくこと。準備学習として、テキストの第2部以降の具体例を参照するなど研究に対するイメージをある程度もっておくこと。また、講義後半の体験部分で取り上げたいテーマについて考えを述べられるようにしておくこと。				
講義計画					
第1回	オリエンテーション —— 質問紙法（アンケート）による研究とは				
第2回	質問紙法① 研究テーマと研究法				
第3回	質問紙法② 研究計画書				
第4回	質問紙法③ 調査対象の決定と抽出方法、調査の実施方法と倫理的問題				
第5回	質問紙法④ 質問項目と回答方法①				
第6回	質問紙法⑤ 質問項目と回答方法②				
第7回	質問紙法⑥ 質問・回答の方法と分析				
第8回	質問紙法の体験① テーマの決定と研究計画書				
第9回	質問紙法の体験② 質問項目の作成と回答方法の選定①				
第10回	質問紙法の体験③ 質問項目の作成と回答方法の選定②				
第11回	質問紙法の体験④ 調査票の作成（フェイスシート）				
第12回	質問紙法の体験⑤ 調査票の作成（質問項目）				
第13回	質問紙法の体験⑥ 調査の実施と回収				
第14回	質問紙法の体験⑦ 結果の分析と解釈				
第15回	まとめ				